



かすりの着物に赤いたすきを掛けて茶摘みを体験する子どもたち(世知原地区)

広報
No.656

させぼ



広報させぼ 編集長
「キューちゃん」

市長と対談 特集 合併後の佐世保～市民協働の幕開け

2～5p

今月の主な内容

自然公園大会、市職員採用試験など	6～7p
イベント、施設だより	8～11p
市民の広場	12～13p
歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド	22～23p
九じろうの取材日記	24p



PUBLIC RELATIONS SASEBO



広報 させぼ

平成17年7月1日発行

佐世保市役所企画調整部秘書課広報係 TEL 0956-24-1111 FAX 25-2184
〒857-8585(市役所専用)長崎県佐世保市八幡町1-10 http://www.city.sasebo.nagasaki.jp 印刷/有限会社 日新堂印刷所

九じろうの 取材日記

西海国立公園指定50周年
記念式典

ことし3月16日、西海国立公園が指定50周年を迎えたのを記念して、5月29日、アルカスSASEBOで記念式典が開催されました。



チャンココ
(五島市)

平戸神楽
(平戸市)



守つていかなければなりません。と、力強く宣言しました。また、式典会場の外アルカス広場では、羽差太鼓

美しい自然、ふるさととは未来から預かった宝物
式典は、伝統芸能の平戸神楽(平戸市)とチャンココ(五島市)の幻想的な演舞で幕を開けました。式典の第一部は、九十九島の美しい風景や、西海国立公園誕生秘話が映像で紹介されたほか、小中学生による50周年記念作品の絵画、作文の表彰が行われました。続いて、西海国立公園未来へのメッセージ(写真左)では、中野美穂さん(皆瀬小4年)、末永早織さん(大野小3年)、田中一成さん(鹿町中2年)が、「美しい自然、そして文化の香り豊かなふるさと、わたしたちの誇り：わたしたちのふるさとを、未来から預かった大切な宝物：この美しい自然を、この美しいふるさとをいつまでも

(新上五島町)と西海国立公園50周年記念キャラバン隊「九十九島PR隊」の勇壮で華麗な演舞が披露され、観客を魅了しました。九十九島PR隊は、日本各地をはじめ、中国や韓国でも踊りを通して九十九島をアピールします。

九十九島をテーマにした踊りを初披露する「九十九島PR隊」



勇壮な演舞で観客を魅了する羽差太鼓(新上五島町)

また、九十九島をイメージして制作された50周年記念歌「九十九詩人」(作曲・羽田健太郎、作詞・阿久悠)が、羽田さんの娘さんで歌手の羽田紋子さんの歌で初披露されました。アンコールでは、観客も「九十九詩人」の歌に参加して、出演者と観客が一体となって盛り上がり、式は幕を閉じました。



アンコールでは、50周年記念歌「九十九詩人」の歌に観客も参加して、ステージを盛り上げました

PRINTED WITH SOY INK R100 この「広報させぼ」は、本紙配合率100%の再生紙と大豆インクを使用して印刷しています。